

「工事における現場環境改善費の積算要領の一部改定について」新旧対照表

(下線部は改定部分)

新	現 行
<p>別紙 1 工事における現場環境改善費の積算要領</p> <p>1～3 [略]</p> <p>4 積算方法 (1) ア [略]</p> <p><u>イ 主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率での計上ではなく、対策の妥当性を確認の上、積上げ計上を行うものとする。なお、積上げ計上する場合は、現場管理費に計上される作業員個人の費用と重複がないことを確認し、率で計上される額の 50% を上限とする。</u></p> <p><u>ウ</u> 費用が巨額となるため現場環境改善費率で計上することが適当でないと判断されるものは、実施内容を設計図書に明示するとともに、その費用を「物価資料」、見積り等を参考に適切に計上するものとする。</p> <p>(2) 積算方法 ア 算出方法は以下のとおりとする。 算出式 <math display="block">K = i \cdot Pi + \alpha</math> ただし、K：現場環境改善費 (単位：円、1,000 円未満切り捨て) i：現場環境改善費率 (単位：%、小数第 3 位四捨五入 2 位止め) Pi：対象額 (直接工事費「処分費等を除く」 + 支給品費 + 官貸額) <math>\alpha</math>：積上げ計上分 (単位：円、1,000 円未満切り捨て)</p>	<p>別紙 1 工事における現場環境改善費の積算要領</p> <p>1～3 [略]</p> <p>4 積算方法 (1) ア [略]</p> <p><u>イ</u> 費用が巨額となるため現場環境改善費率で計上することが適当でないと判断されるものは、実施内容を設計図書に明示するとともに、その費用を「物価資料」<b>又は</b>見積り等を参考に適切に計上するものとする。</p> <p>(2) 積算方法 ア 算出方法は以下のとおりとする。 算出式 <math display="block">K = i \cdot Pi + \alpha</math> ただし、K：現場環境改善費 (単位：円、1,000 円未満切り捨て) i：現場環境改善費率 (単位：%、小数第 3 位四捨五入 2 位止め) Pi：対象額 (直接工事費「処分費等を除く」 + 支給品費 + 官貸額) <math>\alpha</math>：積上げ計上分 (単位：円、1,000 円未満切り捨て)</p>

対象費：Pi		現場環境改善費率：i(%)
直接工事費 (処分費等を除く) + 支給品費 + 官貸額	5億円以下の場合	$i = 504.2 \cdot Pi^{-0.3533}$
	5億円を超える場合	0.43

イ～オ [略]

5 設計変更について

条件明示（積上げ計上分）がなされているもので、内容に変更が生じた場合は発注者と協議するものとする。

熱中症対策・防寒対策に関する施設及び設備について、リース品の場合は、当該工事における施設・設備の設置期間分のリース費用を計上し、購入品の場合は、当該工事における施設・設備の設置期間分の減価償却費を計上する。設置期間分の減価償却費については、国税庁が定める「主な減価償却資産の耐用年数表」を参考に算出することとし、設備の種類及び規模並びに設置期間については、受発注者協議の上、決定するものとする。

【別表】

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	[略]
営繕関係	[略]
安全関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等）</li> <li>・盗難防止対策（警報器等）</li> <li>・県産木材を利用した安全関係</li> </ul>
地域連携	[略]

対象費：Pi		現場環境改善費率：i(%)
直接工事費 (処分費等を除く) + 支給品費 + 官貸額	5億円以下の場合	$i = 203.6 \cdot Pi^{-0.3077}$
	5億円を超える場合	0.43

イ～オ [略]

5 設計変更について

条件明示（積上げ計上分）がなされているもので、内容に変更が生じた場合は発注者と協議するものとする。

【別表】

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	[略]
営繕関係	[略]
安全関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等）</li> <li>・盗難防止対策（警報器等）</li> <li>・避暑（熱中症予防）・防寒対策</li> <li>・県産木材を利用した安全関係</li> </ul>
地域連携	[略]